

諮 問 映 画

映 画 名	燃えあがる女性記者たち
制 作 者 等	リントウ・トーマス&スシュミト・ゴーシュ
内 容 ・ 推 奨 理 由 (案)	<p>本作品は、インド北部ウッタル・プラデーシュ州で不当な差別に直面する女性たちが設立した新聞社を舞台に、報道のデジタル化を活かし、大手メディアが注目しない農村の開発や地方自治の問題等取材し、報道する女性記者たちの姿を追ったドキュメンタリー映画である。</p> <p>インドにおける身分制度による影響が映し出されており、どのような理由であれ不当な差別は許されないことについて考えることができる。</p> <p>インド社会が抱えている様々な問題や、メディアによる報道が社会に与える影響について学ぶことができる。</p> <p>不当な差別に直面している人の姿や、弱い立場の人に寄り添い取材する記者の姿を通し、他者を大切にする心を育てることができる。</p> <p>多様な立場にある人の思想や意見に触れることにより、自身の考えを深めることができる。</p> <p>取材や報道を通して、自国が抱える様々な社会問題に向き合う女性記者の姿に触れることができ、自身の夢や困難なことに挑戦する意欲を高めるものである。</p> <p>本作品は、条例施行規則第二条の優良図書類等の推奨基準</p> <p>第一号 青少年の社会に対する良識と倫理観を育てるものであること。 第二号 青少年が知識を身につけ、教養を深めていくことに役立つものであること。 第三号 青少年の人を慈しみ、大切にする心を育てるものであること。 第五号 青少年の思考力、批判力又は観察力を養うものであること。 第六号 前各号に掲げるもののほか、青少年の健全な心身の成長に資するものであること。</p> <p>に該当し、青少年（主として中学生・高校生）を健全に育成する上で有益であると認め、中学生・高校生を対象に推奨を行う。</p>